

令和3年度新潟県病害虫発生予察情報・予報第8号
(10月の発生予想)

令和3年9月29日

【作物名】 病害虫名	予報内容 発生量：平年比 発生程度： 発生時期：平年比	予報の根拠
---------------	--------------------------------------	-------

【かき】

円星落葉病	量：多い	① 9月下旬の発生量は平年比多い。(＋)
すす点病	量：並	① 9月下旬の発生量は平年並。(±) ② 向こう1か月の降水量は平年並か少ないと予想されている。(±～－)
果樹カメムシ類	量：並	① 9月下旬の被害果発生量は平年並。(±) ② 予察灯等の誘殺数は平年並。(±) ③ 向こう1か月の気温は平年比高いと予想されている。(＋)

【夏秋きゅうり】

べと病	量：少ない 程度：少発生 (発病葉率1～25%)	① 9月下旬の発生量は未確認で平年比少ない。(－) ② 向こう1か月の気温は平年比高く(－)、降水量は平年並か少ないと予想されている。(±～－)
うどんこ病	量：やや少ない 程度：多発生 (発病葉率51～75%)	① 9月下旬の発生量は平年比少ない。(－) ② 向こう1か月の気温は平年比高く(＋)、降水量は平年並か少ない(±～＋)と予想されている。
褐斑病	量：並 程度：少発生 (発病葉率1～5%)	① 9月下旬の発生量は未確認で平年並。(±) ② 向こう1か月の降水量は平年並か少ないと予想されている。(±～－)
コナジラミ類	量：やや多い 程度：少発生 (成虫寄生葉率1～30%)	① 9月下旬の発生量は平年並。(±) ② 向こう1か月の気温は平年比高いと予想されている。(＋)
アザミウマ類	量：並 程度：少発生 (寄生葉率1～5%)	① 9月下旬の発生量は未確認で平年比やや少ない。(－) ② 向こう1か月の気温は平年比高いと予想されている。(＋)
ハモグリバエ類	量：やや多い 程度：少発生 (被害株率1～25%)	① 9月下旬の発生量は未確認で平年並。(±) ② 向こう1か月の気温は平年比高いと予想されている。(＋)
ワタヘリクロノメイガ (ウリノメイガ)	量：やや多い 程度：少発生 (寄生株率1～20%)	① 9月下旬の発生量は平年並。(±) ② 向こう1か月の気温は平年比高いと予想されている。(＋)

【作物名】 病害虫名	予報内容 発生量：平年比 発生程度： 発生時期：平年比	予報の根拠
---------------	--------------------------------------	-------

【秋冬だいこん】

べと病	量：並 程度：少発生 (発病度 1~15)	① 9月下旬の発生は未確認で発生量は平年並。(±) ② 向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は平年並か少ない(±~-)と予想されている。
黒斑細菌病	量：並 程度：少発生 (発病度 1~15)	① 9月下旬の発生は未確認で発生量は平年並。(±) ② 向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並か少ない(±~-)と予想されている。
白さび病	量：やや少ない 程度：少発生 (発病株率 1~20%)	① 9月下旬の発生は未確認で発生量は平年比やや少ない。(-) ② 向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は平年並か少ない(±~-)と予想されている。
アブラムシ類	量：並 程度：少発生 (発生程度指数 1~50)	① 9月下旬の発生量は平年並。(±) ② 向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並か少ない(±~+)と予想されている。
コナガ	量：並 程度：少発生 (寄生株率 1~10%)	① 9月下旬の発生は未確認で発生量は平年比やや少ない。(-) ② フェロモントラップの誘殺数は、平年並~やや少ない。(±~-) ③ 向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並か少ない(±~+)と予想されている。
オオタバコガ	量：並 程度：少発生 (寄生株率 1~20%)	① 9月下旬の発生量は平年比やや少ない。(-) ② 野菜・花き類全般のオオタバコガの項を参照。

【秋冬ねぎ】

さび病	量：並 程度：少発生 (発病度 1~5)	① 9月下旬の発生量は未確認で平年並。(±) ② 向こう1か月の気温は平年比高く(-)、降水量は平年並か少ないと予想されている。(±~-)
黒斑病・葉枯病	量：やや少ない 程度：少発生 (発病度 1~20)	① 9月下旬の発生量は平年比やや少ない。(-) ② 向こう1か月の降水量は平年並か少ないと予想されている。(±~-)
軟腐病	量：並 程度：少発生 (発病株率 1~5%)	① 9月下旬の発生量は平年並。(±) ② 向こう1か月の気温は平年比高く(+)、降水量は平年並か少ないと予想されている。(±~-)
ネギハモグリバエ	量：やや小 程度：少発生 (被害度 1~10)	① 9月下旬の発生量は平年比少ない。(-) ② 向こう1か月の気温は平年比高いと予想されている。(+)
ネギアザミウマ	量：並 程度：甚発生 (被害度 31以上)	① 9月下旬の被害発生量は平年比やや少ないが、甚発生のお場も見られる。(-~±) ② 向こう1か月の気温は平年比高いと予想されている。(+)
<p>【防除上の留意事項】</p> <p>・収穫が近く発生が多い場合は、収穫30日前頃から7~10日間隔で3~4回薬剤散布する。なお、薬剤選定の際は使用基準の収穫前日数に注意する。</p>		

<p>【作物名】 病害虫名</p>	<p>予報内容 発生量：平年比 発生程度： 発生時期：平年比</p>	<p>予報の根拠</p>
-----------------------	------------------------------------------------	--------------

【秋冬ねぎ】つづき

<p>シロイチモジヨトウ</p>	<p>量：多い 程度：中発生 (被害株率 11~20%)</p>	<p>① 9月下旬の被害発生量は平年比多い。(+) ② フェロモントラップ誘殺数は平年並。(±) ③ 向こう1か月の気温は平年比高いと予想されている。(+)</p>
------------------	------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------

【その他】

<p>【野菜・花き類全般】 オオタバコガ</p>	<p>量：並~やや多い</p>	<p>① フェロモントラップの誘殺数は、平年並~やや少ない。(±~-) ② 向こう1か月の気温は平年比高いと予想されている。(+)</p>
<p>【果樹・野菜・花き類全般】 ハスモンヨトウ</p>	<p>量：並~やや多い</p>	<p>① フェロモントラップの誘殺数は、平年並~やや少ない。(±~-) ② 向こう1か月の気温は平年比高いと予想されている。(+)</p>

～ 防除上の注意事項は、最新の「新潟県農作物病害虫雑草防除指針」を参照してください ～

注1：①「予報内容」の発生量は、予想される発生量が、新潟県における平年の発生量に比べて多
いか少ないかを、少、やや少、並、やや多、多の5段階で表記しています。

②発生程度は、予想される発生量が、国の調査実施基準等で定められている、無発生、少発
生、中発生、多発生、甚発生のいずれに該当するかを表記しています。

注2： 「予報の根拠」の、(+)は発生量を増加させる要因、(-)は発生量を減少させる要因、
(±)はどちらともいえない要因を示しています。

～ 農薬は適正に使用しましょう ～

- 農薬の準備・使用にあたっては、必ず最新の農薬登録情報を確認しましょう。
- 使用に際しては、ラベルに記載の使用基準や注意事項をよく読み、使用者が責任を持って使
きましょう。
- 農薬の飛散防止に努めましょう。周辺作物や住宅及びミツバチ等への危害防止のため、周辺の
生産者や住民、養蜂業者に事前に防除計画を通知するなどの対策をとりましょう。
- 農薬の使用後は防除日誌や作業日誌等の記帳に努めましょう。
- 水田で湛水して農薬を散布する場合は、処理後7日間の止水を厳守し、落水しないようにしま
しょう。

新潟県病害虫防除所業務課

電 話：0258-35-0867

F A X：0258-35-7445

<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/bojo/>

【参考】北陸地方 1か月予報（9月25日から10月24日までの天候見通し）

（新潟地方気象台：令和3年9月23日発表）

＜予想される向こう1か月の天候＞

向こう1か月の気温は、暖かい空気に覆われやすいため高く、期間の前半はかなり高くなる可能性があります。

高気圧に覆われやすいため、向こう1か月の日照時間は平年並か多く、降水量は平年並か少ないでしょう。

向こう1か月の平均気温は、高い確率70%です。

週別の気温は、1週目は、高い確率70%です。

2週目は、高い確率70%です。

3～4週目は、平年並または高い確率ともに40%です。

＜向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率（%）＞

	低い（少ない）	平年並	高い（多い）
気 温	10	20	70
降 水 量	40	40	20
日照時間	20	40	40

＜気温経過の各階級の確率（%）＞

	低い	平年並	高い
1週目（9月24日～10月1日）	10	20	70
2週目（10月2日～10月8日）	10	20	70
3～4週目（10月9日～10月22日）	20	40	40